(様式第３号)

SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

作成日：令和４年1月19日　　企業・団体名：紀和工業株式会社

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル 基本	取組レベル チャレンジ	具体的な取組（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	●		・コンプライアンス基本方針を策定し、2か月に一回、社内安全会議にて従業員で遵守内容を確認している。 ・毎年、同和教育に関するセミナー（高知市人権啓発セミナー）に参加している。				4.4	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	●		・コンプライアンス基本方針を策定し、2か月に一回、社内安全会議にて従業員で遵守内容を確認している。 ・各種ハラスメント相談窓口（総務課長）を設置している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	3	【ワークライフバランス】 ・男女が共に働きやすく、仕事と家庭の両立の推進などの職場環境づくりに積極的に取り組んでいる	●		・育児・介護休業規程を設けいている。 ・高知県ワークライフバランス推進企業認証制度（次世代育成支援部門）を取得している。								8.5 8.8									
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別、人権侵害がないことを確認している	●		・【該当なし】雇用実績がないため、該当なし。				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
	5	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	●		・月１回社内安全会議を実施し、労働環境の整備に取り組んでいる。			3					8									
	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるための対策に取り組んでいる	●		・早期発見に務め必要があれば外部の専門家に相談する。 ・社内のコミュニケーションをとり、気兼ねなく相談できる環境づくりに努めている。			3														
	7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が十分に活躍できる環境の整備や、誰もが利用しやすいサービスの提供などに取り組んでいる	●		・仕事内容や昇給・昇進は、人種、性別などの違いによる差別待遇はない。 ・社内サーバーを外部からアクセスできるようにシステム構築し、在宅勤務（テレワーク等）が可能な環境整備をしている。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	●		・資格取得のための必要経費の支給により、外部研修の受講や各種資格の取得を奨励している。 ・資格手当を設けている。				4	5.5			8	9								
	9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	●		・関係法令の内容を理解し、従業員の公正な待遇を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	10	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる		●	・従業員全員が年１回の健康診断を必ず受診するようにしている。 ・高知県ワークライフバランス推進企業認証制度（次世代育成支援部門）を取得している。			3					8									
	11	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している		●	・在宅勤務（テレワーク等）を導入するなど、新しい働き方に対する労務管理体制を整備している。 ・社内では換気を行うとともに、マスクの着用を徹底している。 ・現場では、「建設業における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」～建設現場用に対処している。 ・発注者との打ち合わせに一部オンライン形式を取り入れている。			3					8	9.1		11	12					
	12	【デジタル化の推進】 ・労働生産性の向上を図るとともに、ウィズコロナ・アフターコロナ時代における社会・経済構造の変化に対応するため、デジタル化やオンライン化等を推進している		●	・【予定】2025年までに現場管理のデジタル化を図る。								8	9.1		11	12					
環境	13	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	●		・エコアクション21を取得し、廃棄物管理を行っている。 ・建設系廃棄物マニフェストの管理を徹底している。 ・産廃を分別処理できるように社内に分別ゴミ箱を設置している。											11.6	12.4		14.1			
	14	【エネルギー】 ・電気やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	●		・エコアクション21を取得し、年間の電気、ガソリンなどのエネルギー使用量を把握し、削減計画を定め、使用量削減に努めている。 ・昼休みや退室時のこまめな消灯を励行している。							7.3						13				

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル		具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			基本	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	15	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	●		・エコアクション21を取得、運用している。 ・クールビズ・ウォームビズを励行している。							7.2 7.3					12.4	13.3				
	16	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	●		・【該当なし】法令で規制される有害化学物質の取り扱いはない。			3.9			6.3					11.6	12.4					
	17	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないよう配慮している	●		・環境に配慮した製品を積極的に選択するなど、生物多様性の保全に努めている。						6.6									15		
	18	【３Rの推進】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再利用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる	●		・再生用紙の利用を推進している。 ・ペーパーレス化、裏紙の利用を促進している。 ・事業活動や従業員の行動において、プラスチックやレジ袋などの使用削減に努めるよう社員教育を実施している。												12.5		14.1			
	19	【カーボンニュートラルに向けた取組】 ・カーボンニュートラルの実現を目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる		●	・社用車の一部にハイブリットカーを採用している。 【予定】車両の更新時期などに合わせて（3年に1台程度）、電気自動車等の導入を進める。 ・【予定】現場で排出されたCO2のカーボンオフセットを実施する。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2
	20	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めるとともに、高知県における水資源の質と量の保全に取り組んでいる		●	・エコアクション21を取得し、使用量を管理している。						6.4 6.6											
	21	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格等を取得している		●	・エコアクション21を取得、運用している。			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	22	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している		●	・エコアクション21を取得、運用しエコアクション21中央事務局のHP上に環境経営レポートを毎年継続公開している。												12.6					
	23	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー効率の向上や、再生可能エネルギーの利用・供給に取り組んでいる		●	・【予定】2025年までに、増築する工場（R4.8月完成予定）の屋上に太陽光パネルの設置や蓄電設備を導入する。 ・【予定】2025年までに社内のエアコン、照明などを高効率の製品に交換する。							7.2						13				
	24	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●	・社内安全会議をペーパーレスとするなど、紙の使用量削減に取り組んでいる。												12.2	13	14	15		
	25	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる		●		1	2				6.4						12.3 12.5		14	15		17
公正な事業慣行	26	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	●		・コンプライアンス基本方針を策定し、2か月に一回、社内安全会議にて従業員で遵守内容を確認している。																16 16.5	
	27	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	●		・県に「独占禁止法の遵守に係る誓約書」を提出している。 ・コンプライアンス基本方針を策定し、2か月に一回、社内安全会議にて従業員で遵守内容を確認している。																16	
	28	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	●		・取引上の立場を利用した営業秘密（企業が有している顧客リストやノウハウなど）の要求などの不正行為を行わないようにしている。 ・業務上、知的財産が関わる際には、適切な管理と保護に努める。								8.2 8.3	9								
	29	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	●		・個人情報保護方針を策定し、HPにて公開している。																16	

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル		具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			基本	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	30	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		●																	16	
	31	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる		●						5			8		10		12	13	14	15	16	17
製品・サービス	32	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保する仕組みを構築している	●		・月１回社内安全会議を実施し、工事の安全性確保に努めている。			3.9									12.4					
	33	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	●		・工事品質の確保について、発注者の意図をくみ取り、新工法を取り入れるなど品質の向上を図り、工事品質向上を念頭に施工している。									9								
	34	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）	●		・工事資機材の使用について、発注者と打ち合わせを行い、施工品質を確保した上で環境に配慮した資機材を提案している。						6						12	13	14	15		
	35	【木質化の取組】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している		●							6.1 6.6	7				11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	36	【社会課題解決・サービス】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会貢献・地域貢献	37	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し、適切に対応している	●		・施工現場の近隣地域との対話などを実施し、事業の地域への影響の把握を行い改善に努めている。				4					9		11	12		14	15		17
	38	【社会貢献活動】 ・寄付やボランティアなど、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる		●	・年３回程度、地域の清掃活動に参加している。 ・赤い羽根共同募金や小学校新一年生に鉛筆を贈るプロジェクトなどへの寄付を行っている。				4							11			14	15		17
	39	【地域資源の積極的利用】 ・高知県産の原材料を優先的に使用し、地産地消・地産外商に努めている		●	・官公庁発注の現場における工事看板は、県内産の木材を使用するようにしている。								8	9		11	12					
組織体制	40	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透している	●		・コンプライアンス基本方針を策定し、２か月に一回、社内安全会議にて従業員で遵守内容を確認している。																16	
	41	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している	●		・経営理念を明文化し、経営に関わる者の中で、今後の会社のあるべき姿について考えを共有している。								8	9								17
	42	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している	●		・担当者又は責任者（担当役員）を、任命している。																16	
	43	【利害関係者との対話】 ・利害関係者（ステークホルダー）※との対話により、自社の活動が利害関係者に及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		・施工現場における苦情等の事例を社内にて共有して、以降の現場対応の参考にするよう努めている。 ・取引先や行政機関など、利害関係者（ステークホルダー）と連携した取り組みを進めている。																16	17
	44	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		●	・県に「独占禁止法の遵守に係る誓約書」を提出している。 ・コンプライアンス基本方針を策定し、２か月に一回、社内安全会議にて従業員で遵守内容を確認している。																16	

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル		具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			基本	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	45	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定・評価し、マネジメントするプロセスを整備している		●	・月１回、安全コンサルタントに各現場の見回りパトロールを依頼し、指導をいただいている。 ・現場事務所の衛生環境を良好に保つよう努めている。																16	
	46	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき、企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる		●	・緊急用貯水槽の点検や維持清掃活動へ参加することにより、有事の際に地域へ及ぼす影響などへの理解を深めている。																16	
	47	【災害や事故等への備え】 ・地震や水害等の自然災害、事故、新型感染症などに備え、事業継続計画（BCP）を策定するとともに、その実効性を上げるために訓練や見直しを行うなど、事業継続マネジメント（BCM）にも取り組んでいる		●	・南海トラフ地震に備えてBCPを策定し、年に2回の訓練と見直しを行っている。									9		11		13 13.1			16	
	48	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	・後継者の指導・育成に取り組んでいる。								8	9								17
持続可能な社会・地方創生	49	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難計画の策定や事前防災対策を進めている	●		・年１回、避難訓練を行っている。 ・事業継続計画（BCP）を策定している。 ・天候状況を常に把握し、豪雨や突風等の工事現場への影響を事前に想定し、防災措置を講じている。				4							11.5		13.1			16	
	50	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成し、地域消防団の活動に参加したり、地域の防災力向上の取り組みを進めている		●	・消防団、港分団に所属し、地域へ貢献している。 ・救急救命インストラクター(中学校向)を取得し、年に数回、高知市内中学校へAED使用方法、心肺蘇生法を高知市消防局の指導のもと参加している。 【予定】地域防災や社会貢献に寄与することを目的として、2025年までに従業員のうち2～3名が防災士の資格取得する。	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
	51	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている		●	・月１回の社内安全会議にて、EA21、BCP、SDGsについて啓蒙活動を実施している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	52	【産業人材の確保】 ・企業の成長戦略の実現に向け、UIターン就職の促進や若者の県内就職の促進などに関する取り組み、就職氷河期世代の就職支援に関する取り組みを実施している		●	・一般社団法人高知県移住促進・人材確保センターを通じ、県外などからのUIターンの人材採用の機会を設けている。 ・HPに採用エントリーフォームを設けて、常時、従業員採用の機会を持っている。				4.4				8.5 8.6									17
	53	【中山間地域を意識した取組】 ・中山間地域の振興に寄与する取り組みを実施している		●	・在宅勤務（テレワーク等）の整備を進め、中山間地域在住の従業員を採用している。								8	9		11						